

学習・進路について（3年学年PTA資料）

令和3年4月23日

【学習・進路指導の基本方針】

1. 「自己実現のための進路選択」を基本とし、目的意識をもって卒業後の進路を自ら選択できるよう、支援していきます。
2. 最上級生としての自覚をもち、授業はもちろんのこと、学校行事や特別活動など学校生活全般に意欲的に取り組む生徒の育成に努めます。
3. 進路に関する情報のきめ細やかな提供に努めます。

【学習・進路指導にあたって】

1. 基礎学力の向上にむけて

(1) 2本立て学習の習慣を確立しよう

- ・ 2本立て学習 = 毎日の授業 + 講座学習
→ 毎日の授業と家庭での学習が、受験勉強の基本です。
- ・ 毎日の授業に集中して取り組む。家庭での予習・復習によって授業をより効果的に。
- ・ 講座学習を通して、基礎学力の定着と、応用力の養成を行います。

(2) 家庭学習の習慣を定着させよう

- ・ 学年 + 1時間 = 4時間 の学習が目安です。
- ・ 今日の授業の復習、明日の授業の予習にしっかりと取り組みましょう。
- ・ 講座学習に真剣に取り組み、1～3年の学習内容を復習しましょう。



2. 進路の選択と実現にむけて

(1) 自分自身を知ろう

- ・ 「自分は何がしたいのか?」「自分の好きなことは何なのか?」など、自らの適性について考えましょう。
- ・ 授業や係活動、学校行事や特別活動に積極的に取り組み、意欲的な学校生活を送りましょう。
- ・ 卒業後の自らの進路について考え、家族や先生と日頃から話し合っておきましょう。

(2) 進路について知ろう

- ・ 進学を考えている場合は、「高校を卒業した後に、どんな道へ進むのか?」など卒業後の進路についても考えておきましょう。
- ・ 進路の掲示板や体験入学への参加を通して、各高校の特色を知っておきましょう。

3. 保護者の方へのお願い

- (1) 進路に関する情報は、おもに進路通信を通してお知らせします。ぜひお読みください。
- (2) 提出物（進路希望調査、願書など）の締切は、必ず守ってください。
- (3) 中学校卒業後の進路について、日頃からお子さんとよく話し合ってください。